

# 第41回全日本クラブ卓球選手権大会長野県予選会

標記大会を下記要綱に基づいて開催します。この大会は無観客試合とします。関係者以外の入場は出来ません。尚、現段階では開催予定ですが、新型コロナウイルスの感染状況によっては大会が中止となる場合があります。

- 1.日 時 2022年7月9日(土) 午前8時00分開場(予定)  
※受付は順番に行います。事前にHPに掲載する「競技上の注意」の中でお知らせします。
- 2.会 場 松本市総合体育館 松本市美須々5-1 TEL:0263-32-1818
- 3.主 催 長野県卓球連盟
- 4.主 管 松本卓球連盟
- 5.後 援(予定) 松本市教育委員会・(一財)松本市スポーツ協会
- 6.競技種目 (団体戦)  
(イ)男子 一般の部 (ロ)女子 一般の部  
(ハ)男子 30歳以上の部 (ニ)女子 30歳以上の部  
(ホ)男子 50歳以上の部 (ヘ)女子 50歳以上の部  
(ト)男子 65歳以上の部 (チ)女子 65歳以上の部  
(リ)男子 小・中学生の部 (ヌ)女子 小・中学生の部
- 7.試合方法 ①団体戦  

一般の部	男女	監督1名、選手4~5名を登録することができる。登録選手による <u>4シングルス、1ダブルスで1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。</u> <u>但し1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。</u>
30歳以上の部	男女	選手は30才以上で登録する。監督1名、選手4~5名を登録する。 <u>4シングルス、1ダブルスで1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。</u> <u>但し1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。</u>
50歳以上の部	男女	選手は50才以上で登録する。監督1名、選手4~5名を登録する。 <u>4シングルス、1ダブルスで1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。</u> <u>但し1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。</u>
65歳以上の部	男女	選手は65才以上で登録する。監督1名、選手4~5名を登録する。 <u>4シングルス、1ダブルスで1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。</u> <u>但し1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。</u>
小・中学生の部	男女	監督1名、選手4~5名(小中学生のみ)を登録することが出来る。 <u>4シングルス、1ダブルスで1番にダブルスをおき3点先取法により勝敗を決定する。</u> <u>但し1番ダブルスに出場した選手は、2番のシングルスには出場できない。</u>

(出場順) 1(ダブルス) 2 3 4 5  
小・中学生or小学生同士 小学生 中学生or小学生 小学生 中学生or小学生  
\* 年齢の低い者が年齢の高い所への出場は出来る  
\* シングルスとダブルスの2試合に出場できるが、シングルスのみ2試合出場する事は出来ない。

※ 監督、選手(2名まで)の変更は当日朝の受付時まで認める。受付後の変更は認めない。  
但し、予選会申込み締切日までに役職者・選手登録をしている者に限る。

※ 小中学生は学校とクラブへの二重登録が出来ます。  
よって、今大会出場の手は出場クラブへの登録をし、クラブ名のゼッケンを使用する事。
- 8.競技ルール ① 現行の日本卓球協会ルールによる。  
② ゼッケンは2022年度(公財)日本卓球協会指定のものを使用する。  
③ 予選リーグは11ポイント 3ゲームマッチで行なう。決勝トーナメントは、ダブルスは11ポイント 3ゲームマッチ。シングルスは11ポイント5ゲームマッチで行う。  
④ タイムアウト制は適用しません。  
⑤ 使用球は、JTTA公認球 40mm ホワイト(ニッタククリーン球)を使用する。  
⑥ 同色のユニフォームによる対戦を避けるため、2種類以上の色の違うユニフォームを持参すること。ユニフォームはチームで揃える事。  
⑦ ラバーをラケット本体に貼る場合、揮発性有機溶剤を含んでいないものとしてJTTAが公認した接着剤のみを使用すること。

9.参加資格

(イ) 参加者は2022年度(公財)日本卓球協会登録者で構成する団体であること。

監督は出場チームに役職者登録してある事。役職者証を付けてベンチへ入る事。

なお、県予選会申込締め切り日以降の新規選手登録は認められない。

また、日学連、高体連に加盟している者は出場することはできない。中学生はこの限りではない。

(ロ) 参加チームは長野県卓球連盟に登録しているクラブ単位で参加する事。

(ハ) チームは必ず単独チーム名で登録されていること。尚、出場者は同一年度に一人一種目までとする。

(ニ) メーカーチームも参加可。但し**社名**、ブランド名、商品名をチーム名に用いてはならない。クラブ名を使用すること。

(ホ) 男・女各部について、同一チームから複数のチームが出場することができる。但し県大会出場メンバーと全国大会出場メンバーを県大会出場メンバー間で入れ替えることは出来ない。

(ヘ) 外国籍の選手(日本で出生して引き続き3年以上日本に在住している者、あるいは引き続き10年以上日本に在住している者は除く)は 1チーム1名1ポイントに限って参加資格が得られる。シングルスとダブルスに重複して出場することは出来ない。

(ト) 第45回全国レディース卓球大会(2022)代表チームメンバー(個人戦含む)は、出場できない。

(チ) 一般の部・30歳以上の部の男女は、2022年度実業団選手権全国大会出場者は出場できない。

(リ) 30歳以上の部、男女は、平成5年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。

(ヌ) 50歳以上の部、男女は昭和48年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。

(ル) 65歳以上の部、男女は昭和33年4月1日以前に生まれた者で構成された単独チーム。

(ロ) 小・中学生の部男・女は、各種の全国大会に出場した者でもよい。年齢の低い者だけで構成してもよい。

10. 参加数 各出場種目において …… 制限なし

11. 参加料 1チーム (一般～65歳以上の部) 6,000円  
(小・中学生の部) 2,000円

12. 申込方法 別紙申込書により必要事項を記入の上、各支部長押印の上、支部にてとりまとめて下記宛へ申しこむこと。各クラブより直接の申込は受付できません。  
参加料は当日、各クラブごとに納入願います。

<申込先> 〒390-0834 松本市高宮中13-8 石川ビル2階B号室  
長野県卓球連盟 TEL 0263-31-5597

13. 申込締切 **2022年 6月20日(月) 必着 厳守願います。**

締切り以降の申込みは受付けません。締切りに御協力ください。

**\* 各支部において申込受付の際、2022年度登録済みである事の確認を必ずお願いします。**

**\* 予選会申込みメンバーと本選申込みメンバーは同一であること。**

14. 注意事項

● 今大会は新型コロナウイルスの感染拡大予防をふまえた「日本卓球協会ガイドライン」に基づき開催します。

● 今大会はプログラムの配布はしません。「組合せ」と「競技上の注意」を事前に長野県卓球連盟のHPに掲載しますので、各自印刷してお持ちください。

● 監督会議は行いません。事前にHPに掲載する、監督用連絡事項をご確認ください。

● 今大会は監督・選手のみが入場できます。但し小中学生の部については、選手1名につき1名の引率者の入場を認める。引率者も事前に申込が必要になります。

● 監督・選手・引率者・役員全員当日朝の受付時に、チームごとの「健康状態申告書」の提出と検温を行います。

● その他、感染予防対策について別途ご案内しますのでそちらの注意事項内容を把握して頂き、感染予防策へのご理解とご協力をお願い致します。

15. 全国大会

\* 全国大会への申込は 県予選会当日に行ないます。

(1) 名称 第40回全日本クラブ卓球選手権大会

(2) 期日 2022年9月22日(木)～25日(日)

(3) 会場 いしかわ総合スポーツセンター 金沢市稚日野町北222 TEL:076-268-2222

(4) 参加数 一般の部～65歳以上の部 **男女各1チーム** (参加料 1チーム 30,000円)  
小・中学生の部 **男女各1チーム** (参加料 1チーム 20,000円)

\* 監督・登録選手の変更については要項を確認の事。いずれも予選に出場していない者とする。小中学生の部は、**1チームに2名帯同者を認める。**

尚、選手変更は、選手のケガ、病気等やむをえない事情の場合のみとし、戦術的な変更は認めない。選手変更する場合は、事前に県卓連へ連絡を入れる事。

(選手変更する選手は、県予選会申込締め切りまでに登録済の選手に限ります)

\* 出場資格を獲たチームは妥当な理由の場合を除き全国大会へ出場することとする。

\* 本大会では、練習会場はありません。又、前日、当日朝の練習は出来ません。

\* 当日試合のないチームは会場には入れません。